

各位

平素は格別のご厚情を賜りありがとうございます。古川美術館では、特別展「日本画の可能性 若手作家からの提言」を開催致します。是非とも貴媒体にてご紹介いただきたく、お願い申し上げます



特別展

日本画の可能性

若手作家からの提言

- 出品作家
- 足立絵美 (創画会)
 - 安藤由香 (日展)
 - 石谷滋規 (院展)
 - 石川あやの (院展)
 - 磯部絢子 (日展)
 - 宇城翔子 (院展)
 - 梅村愛 (日展)
 - 大村有香 (院展)
 - 岡村智晴 (無所属)
 - 梶野靖代 (無所属)
 - 河本真里 (院展)
 - 榊原孔美子 (日展)
 - 佐久間友香 (無所属)
 - 三田尚弘 (無所属)
 - 関郁美 (創画会)
 - 楚里勇己 (無所属)
 - 玉井伸弥 (院展)
 - 橋本優子 (創画会)
 - 平岡良 (無所属)
 - 福本百恵 (日展)
 - 帆刈晴日 (日展)
 - 前田由芽 (創画会)
 - 森下麻子 (院展)
 - 山守良佳 (日展)
 - 〈五十音順・敬称略〉

2021年3月20日[土・祝] ▶ 5月9日[日]

古川美術館
 富三郎記念館
FURUKAWA Art Museum
 公益財団法人 古川知見会

24名の若手作家の中から【古川美術館賞】1名、【CBCテレビ賞】1名を選出致します。コロナウィルス感染症対策のため、授賞式等は開催できませんが、会期前半に作家に賞状をお渡しする予定です。その様子をHP等で発信を致しますが、是非、直接ご取材頂けますと幸甚です。

お問い合わせは古川美術館 学芸課まで 052-763-1991



美術と数寄屋のおもてなし
 FURUKAWA Art Museum
 古川美術館

◀ 展覧会 基本情報 ▶

特別展

「日本画の可能性～若手作家からの提言」

趣 旨

SNSやインターネットなどが普及し、芸術・絵画の在り方も多様化する現代社会の中で、その進むべき方向を模索する段階にある日本画。画材である岩絵具を様々な方法で用いて、その可能性を探る若い作家たちは、一人一人がこれからの芸術を担う開拓者です。当館では地元名古屋を中心に愛知、岐阜、三重の東海3県の作家に注目し、定期的に地元若手作家の作品や、その活動を発信してゆく場を提供してゆきたいと考え、展覧会を開催して参りました。本展は平成12年、16年「岩絵具の可能性を求めて～名古屋発、若手作家からの提言Ⅰ・Ⅱ」、平成21年「日本画の今～若手作家の挑戦」と開催してきた古川美術館若手作家展シリーズの第4弾となります。現在日本画の会派は大きく日展・院展・創画会があり、それぞれの特色を生かしながら精力的な活動を続けています。また、会派に属さず無所属として活動する作家もいます。

本展は各会派および無所属から、過去の若手作家展の出品作家、当館と関わりのある方4名を選出者として招聘し、伝統的な表現や、若い作家ならではの挑戦的な新しい表現方法まで、様々な角度から”日本画の今”そして可能性を探求した意欲溢れる作品を制作する若手作家を選出していただきました。本展では作品に込めた思い、情熱、ひいては絵画・日本画の未来を探るという趣旨を追求したいと考えます。かつての若手作家が選んだ、これからの日本画界を担う今の若手作家から生み出される無限の可能性を是非、ご高覧ください。

会 期 2021年3月20日(土・祝)～5月9日(日)

休館日 毎週月曜日(但し、5月3日(月・祝)は開館、3月6日(木)は閉館)

観覧時間 午前10時～午後5時(入館は午後4時半まで)

会 場 古川美術館

主 催 古川美術館

後 援 愛知県教育委員会・名古屋市教育委員会、中日新聞社、CBCテレビ、

スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社

愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学、学校法人同朋学園 名古屋造形大学、

学校法人名古屋自由学院 名古屋芸術大学

観覧料 大人1,000円 高・大学生500円 中学生以下無料

【連絡・お問い合わせ先】

公益財団法人古川知足会

古川美術館 分館 爲三郎記念館

Tel052-763-1991(代表) Fax052-763-1994(直通)

担当学芸員： 学芸課 山内綾子 (広報兼務)

mail : a_yamauchi@furukawa-museum.or.jp

●本展の見どころ●

①過去に当館で開催した若手作家展の出品者(かつての若手作家)が選んだ、東海地方で活躍する40歳以下の日本画家24名の新作が並びます。

いずれも力作揃いです。

伝統、革新、融合…。様々な表現をみせる日本画界に対して、若い日本画家たちが、“日本画とは”“これからの日本画とは”という答えの一つを、それぞれの表現で示してくれることでしょう。

②今回特別に各自の制作過程を画像で撮影してもらっています。それぞれの作家が作り出す画面(絵肌)が、どのように作られていったのかを垣間見ることができます。

● 出品作家 ●

●院展

1. 石谷 滋規
2. 石川 あやの
3. 宇城 翔子
4. 大村 有香
5. 河本 真里
6. 玉井 伸弥
7. 森下 麻子

●日展

1. 安藤 由香
2. 磯部 絢子
3. 梅村 愛
4. 榊原 孔美子
5. 福本 百恵
6. 帆刈 晴日
7. 山守 良佳

●創画会

1. 足立 絵美
2. 関 郁美
3. 橋本 優子
4. 前田 由芽

●無所属

1. 岡村智晴
2. 梶野靖代
3. 佐久間 友香
4. 楚里勇己
5. 平岡 良
6. 三田尚弘

【作家選出にご協力いただいた各会派の方】

●日展

長谷川 喜久 氏(日展特別会員 名古屋芸術大学日本画コース教授)
2019年 改組 新 第5回日展 東京都知事賞受賞「白映に赤」

●日本美術院

岡田 眞治 氏(日本美術院特待、愛知県立芸術大学教授)
2018年 再興第103回院展 日本美術院賞受賞「響」

●創画会

田内 公望 氏(創画会准会員、東郷高等学校美術教諭、風景の会会員)
平成30年度愛知県立学校教科教育功労者被顕彰者

●無所属

濱田 樹里 氏(名古屋造形大学美術・日本画コース准教授)
平成24年 第5回 東山魁夷記念 日経日本画大賞展 大賞受賞

※長谷川氏、岡田氏は第1回若手作家展の出品作家、濱田氏は第2回若手作家展出品作家、田内氏は当館の展覧会「風景の会絵画展」の出品作家と、古川美術館と関わりの深い作家です。

お問い合わせは古川美術館 学芸課まで 052-763-1991



美術と数寄屋のおもてなし
FURUKAWA Art Museum
古川美術館

●分館 爲三郎記念館のご案内●

分館 爲三郎記念館には、若手作家有志 9名の作品が展示されます。

美術館のホワイトキューブとは異なる伝統的数寄屋建築という空間に、若い作家の感性が光ります。

美術館とはまた違う日本画の魅力をお楽しみいただける事と確信しております。

美術館と合わせてご取材いただけますと幸甚です。

◀ 広報画像 ▶



※本展のために新作を作成していただいているため、作品画像の提供が難しい状況です。ご了承いただけますと幸甚です。

※左記の画像データご希望の方は、担当学芸員までお電話、もしくはメールにてご連絡ください。

担当学芸員：学芸課 山内綾子(広報兼務)
mail:a_yamauchi@furukawa-museum.or.jp

公益財団法人古川知足会

古川美術館 分館 爲三郎記念館

Tel052-763-1991(代表) Fax052-763-1994(直通)